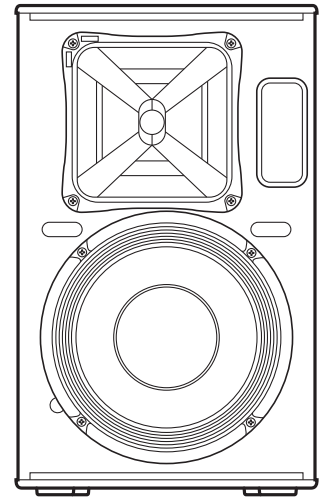
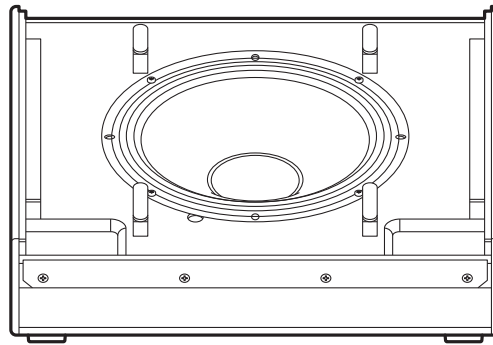
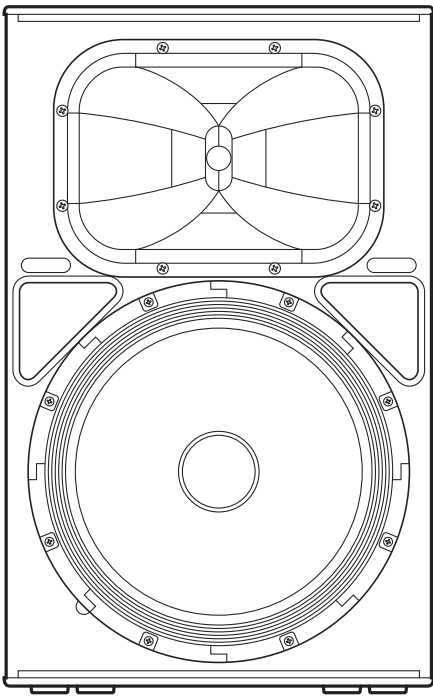




DHR Series

POWERED SPEAKER SYSTEM

**DHR 15**  
**DHR 12M**  
**DHR 10**



**EN** Owner's Manual  
**DE** Benutzerhandbuch  
**FR** Mode d'emploi  
**ES** Manual de instrucciones  
**PT** Manual do Proprietário

**IT** Manuale di istruzioni  
**RU** Руководство пользователя  
**ZH** 使用说明书  
**KO** 사용설명서  
**JA** 取扱説明書

English

Deutsch

Français

Español

Português

Italiano

Русский

中文

한국어

日本語

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

## 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

お読みになったあとは、本製品を使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度により区分して掲載しています。

## 記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号	
禁止を示す記号	
行為を指示する記号	



**警告** 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

## 異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

- ・電源コード/プラグが破損した場合
- ・製品から異常なおい煙が出た場合
- ・製品の内部に水や異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合
- ・製品に亀裂、破損がある場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

## 電源



禁止

電源コードが破損するようなことをしない。

- ・ストーブなどの熱器具に近づけない
- ・無理に曲げない
- ・傷つけない
- ・電源コードに重いものをのせない

感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は本製品に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源コードは、必ず付属のものを使用する。

故障、発熱、火災などの原因になります。

付属の電源コードは日本国内専用(125Vまで)です。



禁止

付属の電源コードをほかの製品に使用しない。

故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグのほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

必要に応じて、定期的にはこりを拭き取ってください。



必ず実行

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災やショートのおそれがあります。



必ず実行

本製品をコンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。電源プラグに容易に手が届き、操作できるように設置してご使用ください。



長時間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

火災や故障の原因になります。

必ず実行



雷が鳴りだしたときは、本製品や電源プラグに触らない。

感電の原因になります。

禁止

## 接続



必ず  
接地接続

- 接地接続は必ず、主電源プラグをコンセントに差し込む前に行う。
- 接地接続の取り外しは、必ず主電源プラグをコンセントから抜いた状態で行う。

電源コードには、アース線が付いています。必ずアース線を接地接続してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。確実に接地接続しないと、感電や火災、または故障の原因になります。

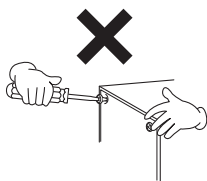
## 分解禁止



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。



## 水に注意



禁止

- 本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

## 火に注意



禁止

本製品の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。

## 聴覚障害



必ず実行

電源を入れたり切ったりする前に、必ず本製品や接続している機器の音量(ボリューム)を最小にする。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。



必ず実行

オーディオシステムの電源を入れるときは、本製品をいつも最後に入れる。電源を切るときは、本製品を最初に切る。

聴覚障害やスピーカーの損傷の原因になることがあります。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

## 電源



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

## 設置と接続



禁止

不安定な場所や振動の多い場所に置かない。

本製品が転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

本製品を子供の手の届くところに置かない。

本製品は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。



禁止

本製品の通風孔(放熱用スリット)をふさがない。

内部の温度上昇を防ぐため、本製品の背面には通風孔があります。通風孔をふさぐと、製品内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。



禁止

放熱のため、本製品を設置する際は、

- 布やテーブルクロスをかけない。
- 風通しの悪い狭いところへは押し込まない。

製品内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。本機の背面パネルの周囲に上30 cm、左右30 cm、背面30 cm以上のスペースを確保してください。



禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。

故障の原因になります。



必ず実行

本製品を移動するときは、必ずすべての接続ケーブルを外した上で行う。

ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

**DHR15を持ち運ぶ場合は、必ず2人以上で行う。**

DHR15を1人で無理に持ち上げると、腰を痛めたり、本製品が落下して破損したり、お客様やほかの方々けがをしたりする原因になります。



禁止

**スピーカーをつり下げのためにスピーカーのハンドルを使用しない。**

スピーカーが落下して破損したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

**スピーカーの底面を持って運搬しない。**

スピーカーの底面に手をはさんで、けがをしたりする原因になります。



禁止

**スピーカーの背面を壁に押しつけない。**

スピーカーを壁に押し付けると、電源プラグが壁に接触し、電源コードが外れてショートするなど、故障や火災の原因となるおそれがあります。



必ず実行

**取り付け工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼する。**

不適切な取り付けは、事故やけが、本製品の損傷や故障の原因となります。

## お手入れ



必ず実行

**本製品をお手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。**

感電の原因になることがあります。

## 取り扱い



禁止

**本製品のバスレフポート(前面の穴)に手や指を入れない。**

けがをするおそれがあります。



禁止

**本製品の上ののったり重いものをのせたりしない。**

本製品が破損したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

**音がはずんだ状態では本製品を使用しない。**

本製品が発熱し、火災の原因になることがあります。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品のリアパネルにある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

---

製造番号

---

(rear\_ja\_02)

## 使用上のご注意

製品の故障、損傷や誤動作を防ぐため、以下の内容をお守りください。

### ■ 製品の取り扱い/お手入れに関するご注意

- テレビやラジオなど、他の電気製品の近くで使用しない。本製品、または他の電気製品に雑音が生じる原因になります。
- 極端に温度の高いところや低いところ、ほこりや振動の多いところで使用しない。本製品のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- 温度変化が激しい場所に設置しない。製品内部や表面に結露が発生し、故障したり木部が変形したりする原因になります。木部の結露は放置せず、柔らかい布ですぐにふき取ってください。
- 結露が発生しているおそれがあるときは、しばらく放置してから電源を入れる。結露した状態で電源が入ると、故障の原因になります。
- スピーカーユニットに触れない。故障の原因になります。
- バスレフポート(前面の穴)から空気が吹き出す場合がありますが、本製品の故障ではありません。特に、低音成分の多い音を出力する場合に起こります。
- バッフル前面を下にして置かないでください。
- お手入れのときは、乾いた柔らかい布を使用する。ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどで製品の表面を拭かない。変色/変質する原因になります。
- バランス出力をアンバランス機器に接続する場合は、各機器間のグラウンド電位を合わせる。グラウンド電位が合っていないと、故障の原因になります。アンバランス(不平衡)機器接続ケーブルの配線はピン3: コールドとピン1: グラウンドを接続してお使いください。
- 使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

## お知らせ

### ■ 製品の機能/データに関するお知らせ

- [I/⏻](電源)スイッチを切った状態(Powerインジケータが消えている)でも微電流が流れています。この状態での消費電力は、最小限の値で設計されています。本製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- XLRタイプコネクタのピン配列は、以下のとおりです(IEC60268規格に基づいています)。1: グラウンド(GND)、2: ホット(+)、3: コールド(-)

### ■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

### ■ 廃棄に関するお知らせ

- 本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

## はじめに

このたびは、パワードスピーカーシステム DHR15、DHR12M、DHR10をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本製品は、ライブ、SR、設備音響用のスピーカーです。この取扱説明書では、このスピーカーを設置、施工される方やスピーカーの取り扱いに慣れた方向けに、設置、設定、接続方法を説明しています。本製品のさまざまな機能を十分に活用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとも、大切に保管してください。

### NOTE

イラストは特にことわりがない場合、DHR15のものを使用しています。

## 目次

安全上のご注意.....	116	困ったときは.....	128
はじめに.....	119	アフターサービス.....	129
主な特長.....	119	保証書.....	130
付属品.....	119	General Specifications(一般仕様、英語のみ).....	131
各部の名称と機能.....	120	Block Diagram(ブロックダイアグラム).....	133
セットアップ例.....	123	Dimensions(寸法図).....	134
設置例.....	127		

## 主な特長

### • 先進のDSPプロセッシング

リニアな位相特性を持つFIR(Finite Impulse Response) フィルターを用いた独自プロセッシング技術「FIR-X tuning」により、クロスオーバーポイント付近での位相干渉がきわめて少ない、スムーズな周波数特性と分解能に優れた音質を実現しました。

### • 最適な音質が容易に設定可能

D-CONTOUR (Dynamic CONTOUR)はアンプの出力レベルをリアルタイムに監視し、人間の聴感特性に応じて各周波数のレベルを最適化します。またメインスピーカー用のFOH/MAINモードとフロアモニター用のMONITORモードを搭載し、用途別に最適なプリセットチューニングを選択できます。

### • 多様な入出力端子と便利な簡易ミキシング機能

ミキサーからはXLR、電子楽器からはフォーン、オーディオプレーヤーからはRCAピンと、さまざまなプラグを本体に直接接続することで多様なアプリケーションに柔軟に対応。また、簡易ミキシング機能を使用し、チャンネル1(CH1)入力のスルー出力(パラレル接続)またはCH1とCH2のミックス出力を選択するなど利便性の高い運用ができます。

### • 用途に合わせたモデルラインナップ

使用用途に最適化されたモデルをラインナップ。DHR15は迫力あるサウンドを支えるメインスピーカー、DHR12Mはモニターに最適な音響特性を持つコンパクトなフロアモニターとして活躍します。そしてDHR10はホーンを回転して指向性を変えることができ、設備施工において対応金具を使用することで、垂直または水平どちらの方向にも設置が可能です。

### • 高品位で堅牢、音質に優れた木製キャビネット

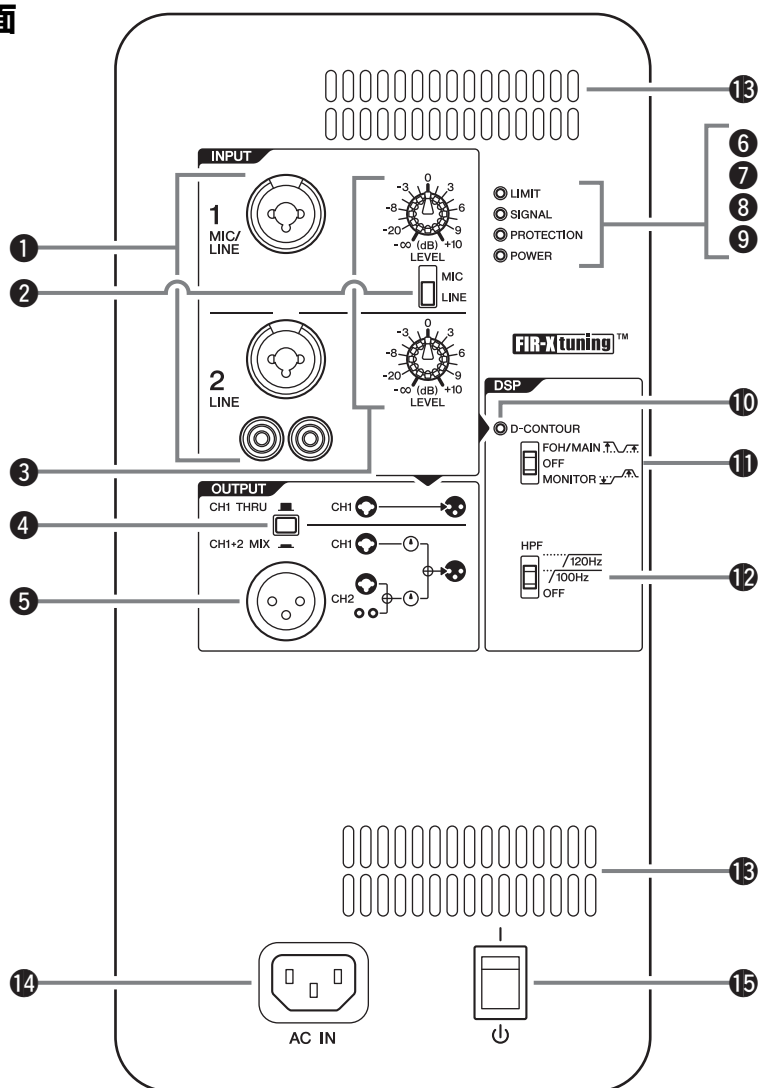
質感高い木製キャビネットに堅牢で高い耐傷性能を持つ塗装を施し、移動や設置、撤去など使用時の衝撃からエンクロージャーをしっかりと守ります。

## 付属品 (お確かめください)

- 電源コード
- 取扱説明書(本書)：保証書が130ページにあります。

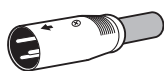
# 各部の名称と機能

## 背面

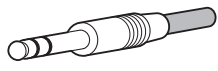


### ① 入力端子 (CH1 と CH2)

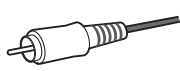
XLRとフォーンの両プラグに対応した、バランス入力のコンボ端子 (CH1 と CH2) と RCA ピン端子 (CH2) です。コンボ端子にはミキサー、マイク、またはキーボードなどの電子楽器を接続します。RCA ピン端子には MP3 プレーヤーや CD プレーヤーなどの機器を接続します。ミキサーなどのレベルが高い機器を接続する場合は、CH2 に接続するか、CH1 に接続して [MIC/LINE] スイッチ (②) を [LINE] にしてください。



XLR



フォーン



RCA ピン

#### NOTE

CH2 では、コンボ端子への入力と RCA ピン端子への入力が固定のバランスでモノラルミックスされます。バランスを変えたい場合は音源のボリュームを調整してください。

### ② [MIC/LINE] スイッチ

CH1 への入力レベルに応じて切り替えます。マイクなどのレベルが低い機器を接続するときは [MIC]、ミキサーなどのレベルが高い機器を接続するときは [LINE] にします。

### ③ [LEVEL] ノブ

各入力端子 (①) の入力レベルを調節します。

### ④ 出力切り替えスイッチ

出力端子 ⑤ への出力信号を切り替えます。

[CH1 THRU] : CH1 に入力された信号がそのまま (スルー) 出力されます。CH2 の信号は出力されません。

[CH1+2 MIX] : CH1 と CH2 に入力された信号がミックスされて出力されます。

### ⑤ 出力端子

バランス型の XLR 端子です。別の DHR などを接続します。④ で選択した信号を出力します。

## ⑥ [LIMIT] インジケーター

出力がアンプの最大出力電圧を超える場合、または過大な積算電力を検出した場合に、リミッターが作動して点灯(赤)します。点灯し続ける場合は、入力レベルを下げてください。

### NOTE

積算電力とは、単位時間あたりにスピーカーユニットに供給された電力量の総和です。

## ⑦ [SIGNAL] インジケーター

一定レベル以上の音声信号の入力を検知すると点灯(緑)します。

## ⑧ [PROTECTION] インジケーター

保護回路が作動すると点灯(赤)します。以下の場合に保護回路が作動し、スピーカーへの出力がミュートされます。

- アンプの過熱を検出した場合
- 過電流を検出した場合
- 電源をオンにした場合：ノイズ防止のため、数秒間、保護回路が作動します。正常に起動するとインジケーターが消灯します。

保護回路が作動した場合、アンプの熱が下がるまで待つか、電源を入れ直すと復帰します。復帰しない場合は、129ページのヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

## ⑨ [POWER] インジケーター

[I/⏻](電源)スイッチ(⑮)をオンにすると点灯(緑)します。

## ⑩ [D-CONTOUR] インジケーター

[D-CONTOUR]スイッチ(⑪)を[FOH/MAIN]または[MONITOR]にしているときに点灯(黄)します。

## ⑪ [D-CONTOUR] スイッチ

D-CONTOUR(Dynamic CONTOUR)のプリセットを切り替えます。

[FOH/MAIN]: メインスピーカーとして適した周波数特性になるように高域と低域を持ち上げた設定です。

[MONITOR]: フロアモニターとして明瞭性に重要な中高域を聞こえやすくし、床置きしたときにブーミーになりがちな低域を抑えた設定です。

[OFF]: D-CONTOURがオフになります。汎用の周波数特性の設定です。

## ⑫ [HPF] スイッチ

ハイパスフィルターのカットオフ周波数を切り替えます。[120Hz]や[100Hz]にすると、その周波数以下の低域がカットされます。DHR単体で使用するときは[OFF]にしてください。サブウーファーと一緒に使用するときは[120Hz]または[100Hz]にすることをおすすめします。

## ⑬ 通風孔

冷却ファン用の通風孔です。



### 注意

本製品の通風孔(放熱用スリット)をふさがないでください。内部の温度上昇を防ぐため、本製品の背面には通風孔があります。通風孔をふさぐと、製品内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。

## ⑭ [AC IN] 端子

次の順番で、付属の電源コードを接続します。電源コードを接続する前に、DHRの電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

1. 付属の電源コードのプラグをこの端子に接続します。
2. 電源コードの另一端のプラグを電源コンセント(AC100V)に接続します。

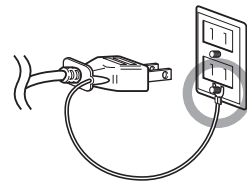
### NOTE

電源コードを外すときは、逆の手順で行ってください。



### 警告

• DHRは、アース接続することを前提として設計されてます。感電や機器の損傷を防ぐため、付属の電源コードを使って下記のとおり確実にアース接続してください。なお、接続方法がわからないときは、129ページのヤマハ修理ご相談センターにご相談ください。



- 電源コードは、必ず付属のものをお使いください。他の電源コードを使用すると、発熱や感電の原因になります。
- 電源は必ずAC100Vを使用してください。



### 注意

電源コードを接続したり、取り外す前に必ず電源をオフにしてください。

## ⑮ [I/⏻](電源) スイッチ

本体の電源をオン(I)/オフ(⏻)します。音源(外部機器)、本体の順に電源をオンしてください。電源をオフにするときは、本体、音源(外部機器)の順にオフにしてください。

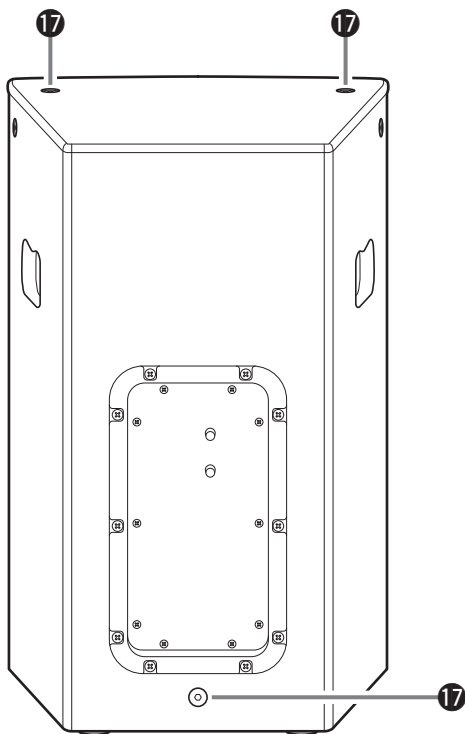
### ご注意

電源スイッチがオフの状態でも微電流が流れています。

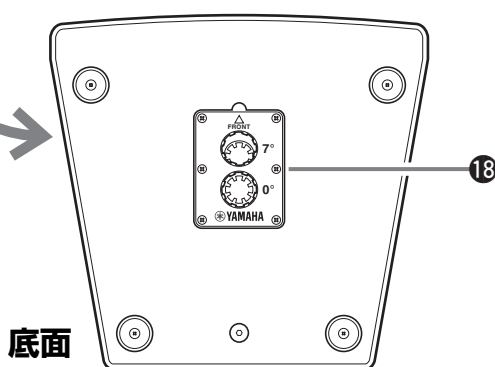
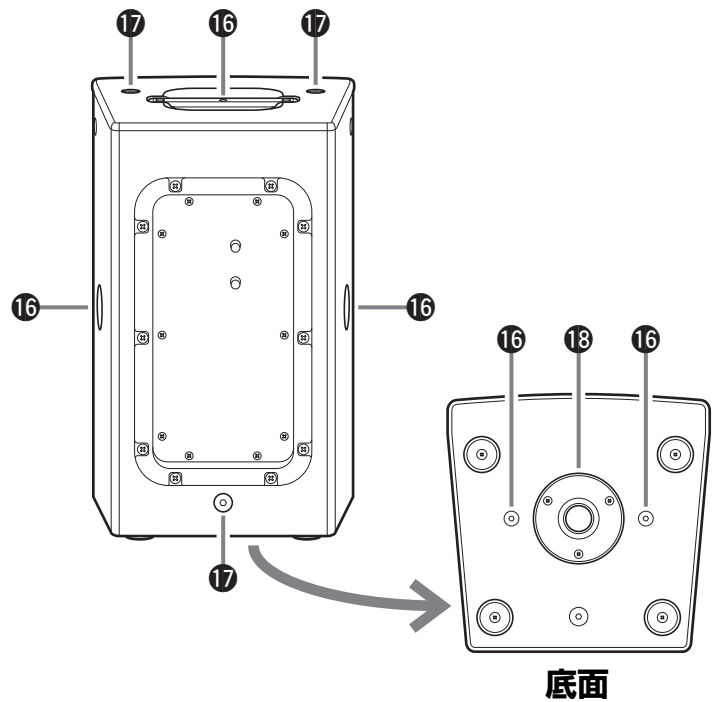
### NOTE

- 電源スイッチのオン/オフを連続して素早く切り替えると、誤動作の原因になることがあります。電源スイッチをオフにしてから再度オンにする場合は、5秒以上の間隔を空けてください。
- 本体を複数台使う場合は、1台ずつ電源をオンにしてください。同時に複数の電源をオンにすると、電源電圧低下などで本体が正常に起動しないことがあります。

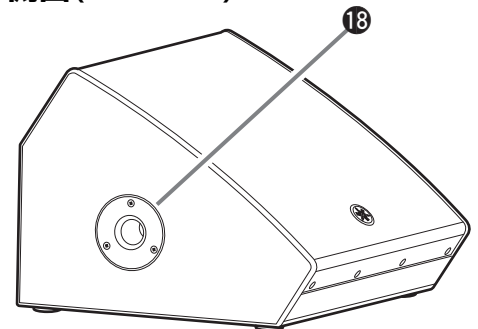
背面(DHR15)



背面(DHR10)



側面(DHR12M)



⑩ Uブラケット用ネジ穴 M8(DHR10のみ)

オプション(別売)のUブラケットを取り付けるときに使うネジ穴です。

⑪ アイボルト用ネジ穴 M10 (DHR15とDHR10のみ)

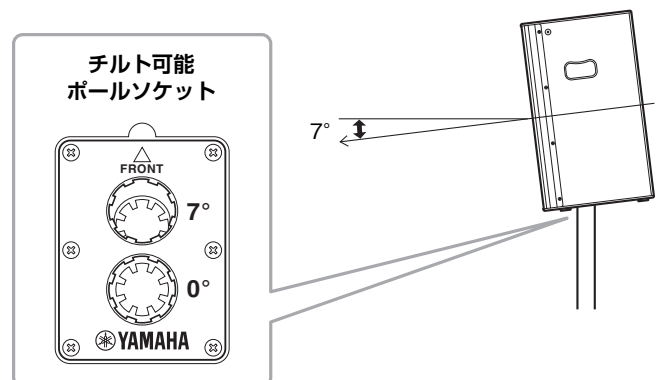
市販のアイボルト(M10)を使ってつり下げるときに使うネジ穴です。

⑬ ポールソケット

ソケットは、市販の35 mm径のスピーカースタンドまたはスピーカーポールに対応しています。

チルト可能ポールソケット(DHR15のみ)

ポールソケットの穴が2つあります。床面に対するスピーカーの角度を水平、または下に7°傾けてマウントできます。





# セットアップ例

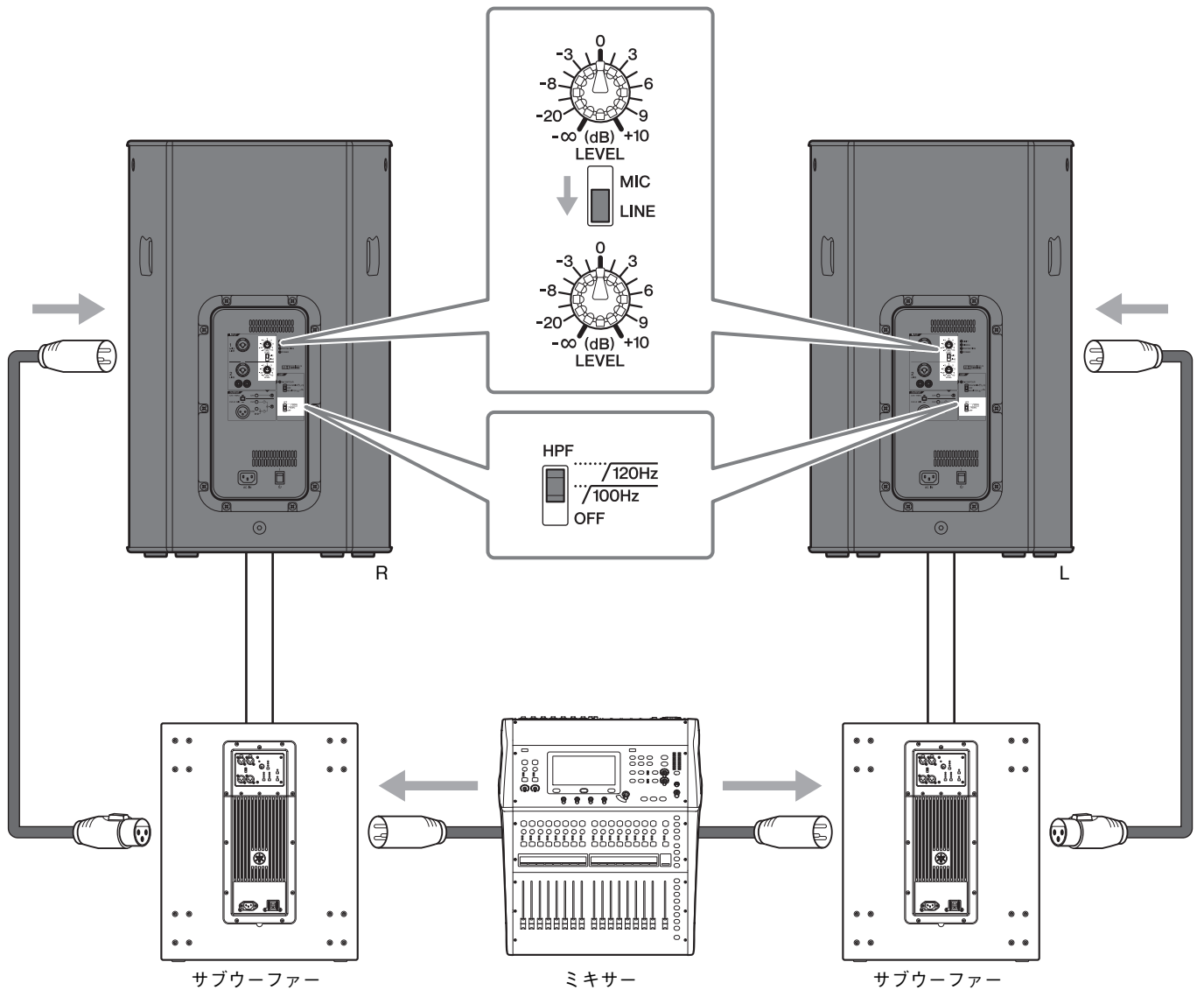
## 本体2台にサブウーファーを加えたシステム (DHR15)

メインスピーカーとして最適なシステムです。必要に応じてフロアモニターシステムを追加することも可能です。

主な用途：小規模ライブハウス、教会、イベント会場

### NOTE

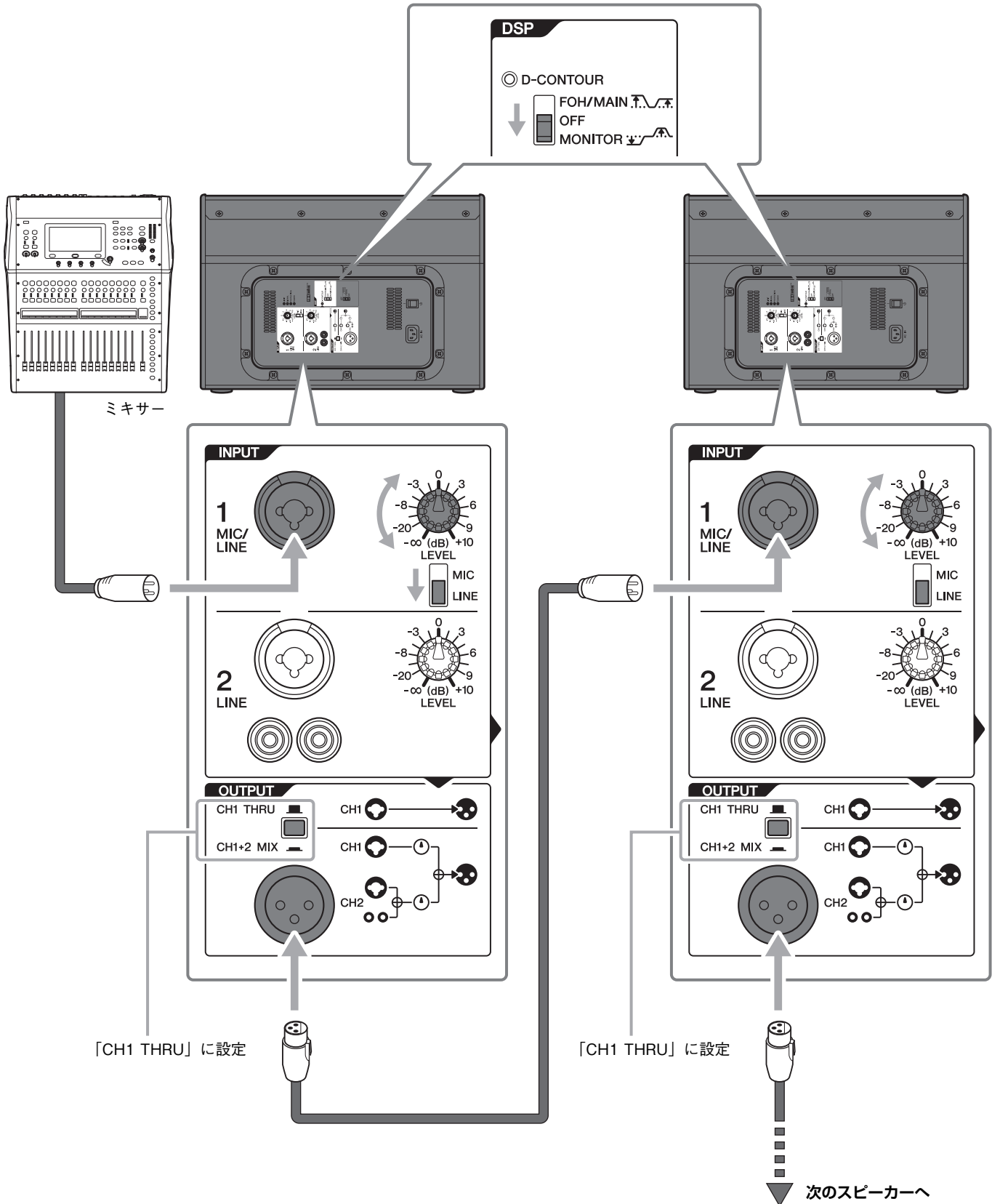
サブウーファーはヤマハDXS18をおすすめします。その場合、DHR15のHPFのカットオフ周波数と、DXS18のLPFのカットオフ周波数を同じ設定にすることをおすすめしますが、お好みに合わせて調節してください。



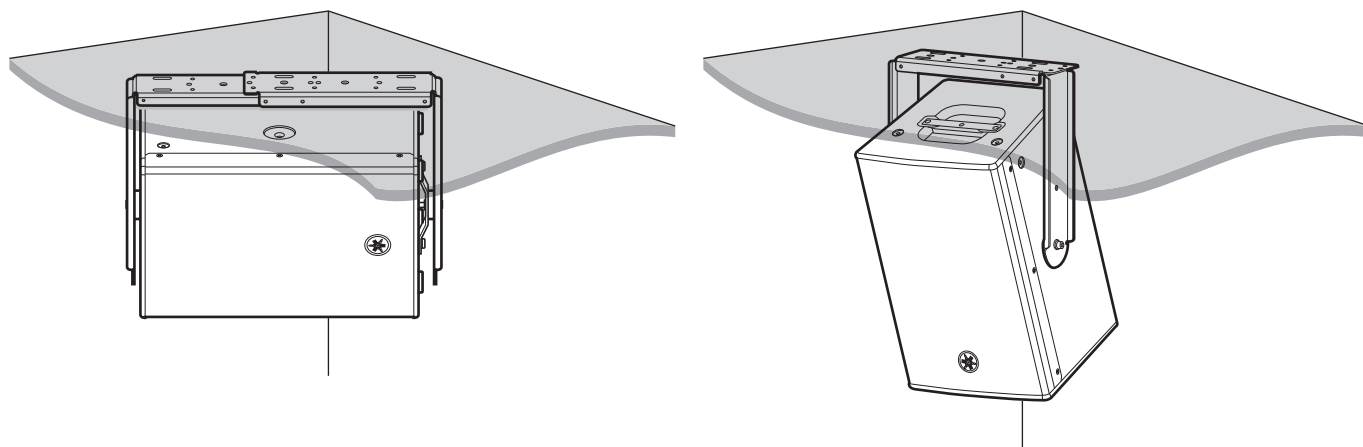
## フロアモニターシステム (DHR12M)

演奏者のモニター用途に適したシステムです。フロアモニターでは[D-CONTOUR]スイッチを[MONITOR]にすることをおすすめします。

必要に応じて、平行接続で4台までスピーカーを追加できます。その場合、CH1に信号を入力し、出力切り替えスイッチの設定を「CH1 THRU」にすることをおすすめします。



## 設備設置 (DHR10)



DHR10は、別売りのUブラケットを使って天井や壁にスマートに設置ができます。向きは横でも縦でも設置できます。Uブラケットの取り付け方法については、UB-DXRDHR10の取扱説明書をご覧ください。

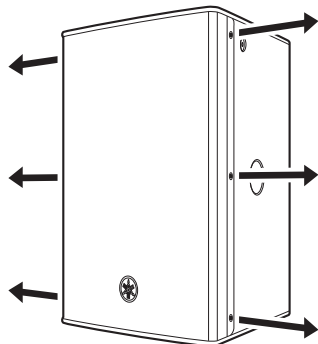
**NOTE**

Uブラケットは、別売のヤマハ バトンブラケットBBS251などのオプションブラケットと組み合わせて使用できます。

また、DHR10のホーンはローテート(90度回転)可能です。工場出荷時の指向性は、縦置き状態で水平(横)方向が広く、垂直(縦)方向が狭くなる設定になっています。横向きに設置する場合には、ホーンを回転して指向性を変えることをおすすめします。

## ホーンの回転(DHR10のみ)

1. 2番のプラスドライバーを使って、グリルを固定しているネジを外し、グリルを取り外します。

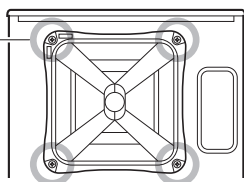


2. 2番のプラスドライバーを使って、ホーンを固定しているネジを外し、ホーンを取り外します。

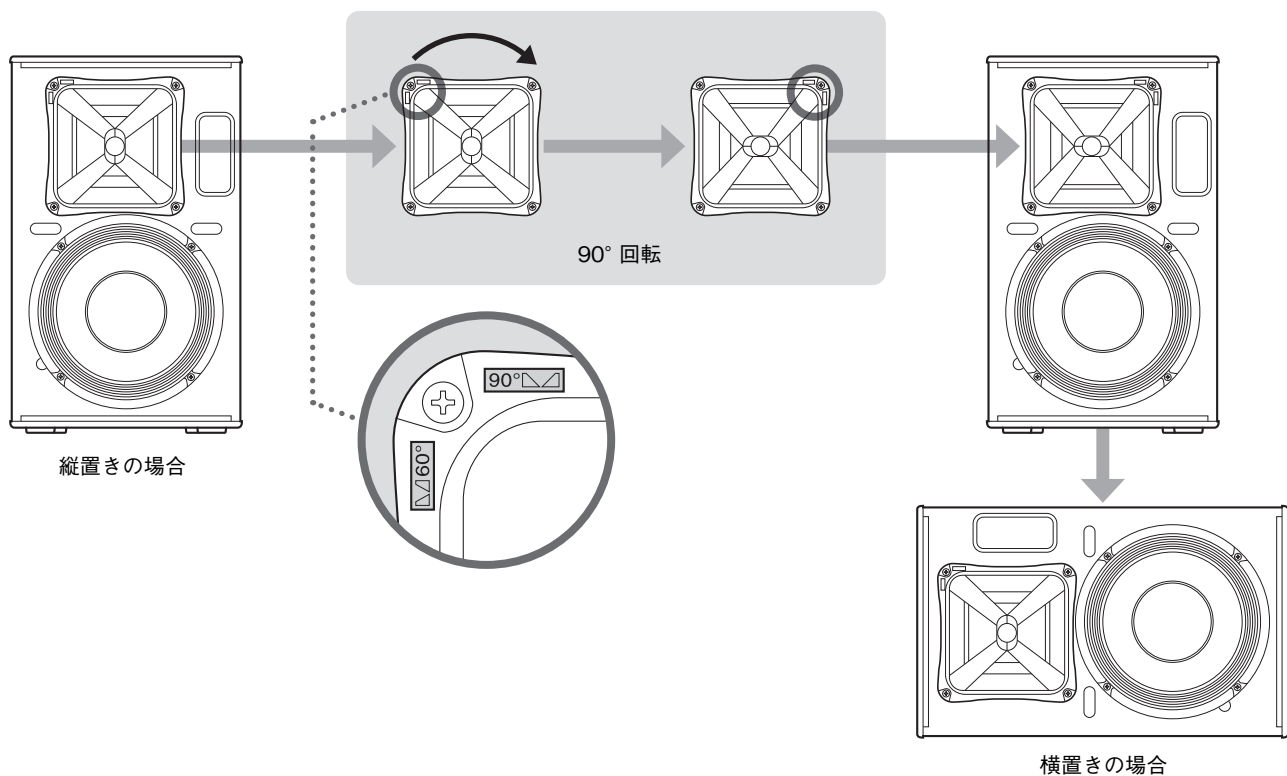
### NOTE

ドライバーでネジを強く押し込み過ぎないようにご注意ください。キャビネット内側のナットが外れるおそれがあります。

ネジ(計4個)



3. ホーンを90°回転して、外したときと逆の手順でホーンとグリルを取り付けます。



## 設置例

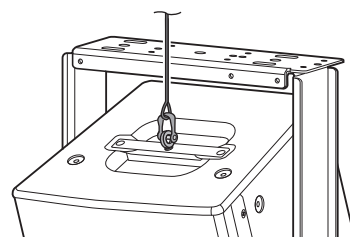


### 注意

- 設置および取り付け工事につきましては、お買い上げの販売店に依頼してください。
- 安全にご使用いただくため、定期的に保守点検を行ってください。摩耗や腐食などにより、部品が劣化する場合があります。
- ワイヤー、壁、天井、接続金具などは、スピーカーの重量に十分耐えられる強度のものか確認してください。
- ワイヤーを使って、必ず落下防止対策を施してください。
- 安全ワイヤーを壁に取り付ける場合は、スピーカーのワイヤー取り付け位置より高いところに、あまりたるみが出ないように取り付けてください。長さに余裕がありすぎると、落下時に運動エネルギーがワイヤーに多くかかって断線する場合があります。
- アイボルトは各国の規格や安全基準に合ったものを使用してください。

### NOTE

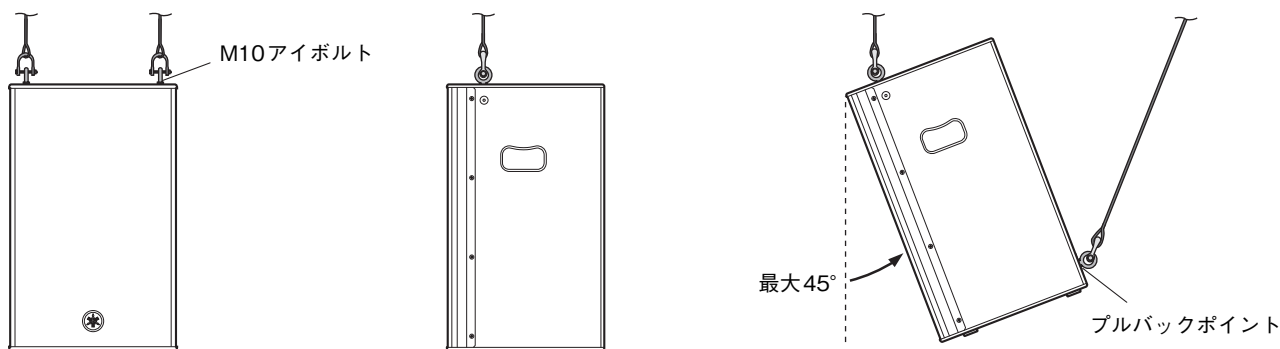
安全ワイヤーは、アイボルト用のネジ穴と、ハンドル中央部のネジ穴(DHR10のみ)に取り付けできます。イラストはUブラケット取り付け時の一例です。



取り付け箇所の強度不足や、取り付け方法の不備による落下などの事故に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。

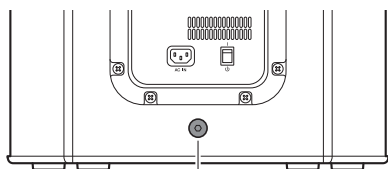
## アイボルトを使用したつり下げ設置(DHR15とDHR10のみ)

本体の天面2箇所と、背面1箇所にあるネジ穴に、市販のロングアイボルト(長さ30~50mm)を取り付けます。ネジ径はM10です。天面2箇所は必ず使用してつり下げてください。



### ■ プルバックポイント

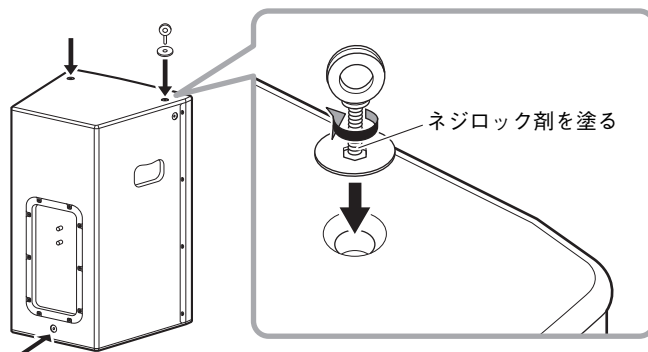
背面下部



プルバックポイント  
(ネジ穴 M10)

### ■ アイボルトの固定

出荷時に付いている皿ネジを外し、座金にアイボルトのネジ山を通して取り付けてください。



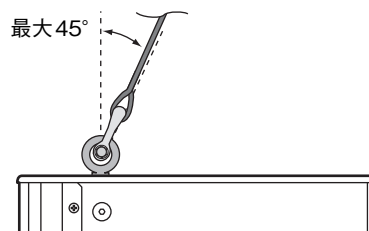
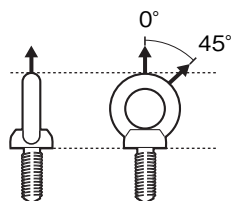
### NOTE

アイボルト用ネジ穴は、キャビネット内に貫通しています。アイボルトを使用しないときは、エア漏れしないように再度皿ネジを付けて穴をふさいでください。

## ■ つり下げ角度

つり下げる角度によって、アイボルトの強度が異なります。アイボルトは鉛直から0°～45°の範囲で使用してください。

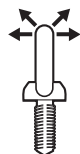
良い例：鉛直から45°以内



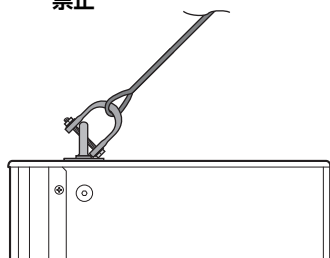
悪い例：下図のように引っ張らないでください。



禁止

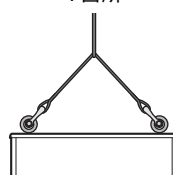


禁止

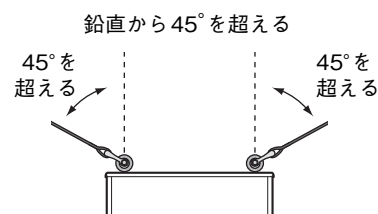


禁止

つり下げポイントが  
1箇所



禁止



## 困ったときは

症状	考えられる原因	対策方法	
電源が入らない	電源コードが正しく接続されていない	電源コードを奥までしっかり差し込んでください。	
突然、電源が切れた	保護回路が作動して、電源がシャットダウンした	いったん電源をオフにして、アンプの熱が下がるのを待ってから、もう一度電源をオンにしてください。	
音が出ない	ケーブルが正しく接続されていない	ケーブルを奥までしっかり差し込んでください。	
突然、音が途切れた	保護回路が作動して、出力がミュートされている	アンプの熱が下がるまでお待ちください。自動復帰しない場合は、いったん電源をオフにし、もう一度電源をオンにしてください。	
ハウリングする	マイクがスピーカーに向いている	マイクをスピーカーの音を拾わない方向に向けてください。	
	音を増幅しすぎている	入力機器のボリュームを下げ、マイクを音源に近づけてください。	
スピーカーの音が違う (複数台使用時)	スピーカーの設定が異なっている	各スピーカーの[HPF]スイッチおよび[D-CONTOUR]スイッチの設定を同じにしてください。	
音がひずむ	[LIMIT]インジケーターが消灯している	入力が過大である	[MIC/LINE]スイッチの設定が[MIC]で、音量を下げきっても音がひずむ場合には、スイッチの設定を[LINE]にしてください。 [LINE]にしても音がひずむ場合は、入力機器側の音量を下げてください。
	[LIMIT]インジケーターが点灯している	出力が過大である	[LIMIT]インジケーターが時々点灯するレベル以下になるまで[LEVEL]ノブで出力レベルを下げてください。
マイク入力時に音が小さい	[MIC/LINE]スイッチの設定が[LINE]になっている	[MIC/LINE]スイッチを[MIC]に設定してください。	
低域と高域のバランスが崩れる	出力リミッターがかかっている	[LIMIT]インジケーターが時々点灯するレベル以下になるまで、入力あるいは出力レベルを下げてください。	

上記の対策を行っても症状が改善しない場合は、129ページのヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

ヤマハプロオーディオサイトに、FAQ(よくあるご質問と答え)を掲載しています。

<http://www.yamahaproaudio.com/>

# アフターサービス

## お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

### ●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター

 **0570-050-808**

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。  
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **03-5488-5447**

受付時間 月曜日～金曜日11:00～17:00  
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

### ●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

 **0570-012-808**

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。  
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

**FAX 03-5762-2125** 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海)  
**06-6649-9340** 西日本(北陸/近畿/四国/中国/九州/沖縄)

**修理品お持込み窓口**

東日本サービスセンター  
〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1  
JMT 京浜E 棟A-5F  
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター  
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17  
ナンバ辻本ビル7F  
FAX 06-6649-9340

**受付時間**  
月曜日～金曜日 10:00～17:00  
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

### ●販売元

(株)ヤマハミュージックジャパン PA 営業部  
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12  
KDX 箱崎ビル

## 保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

### ●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

### ●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのかは、製品ごとに定められています。

### ●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

#### 有寿命部品

フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

### ●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

### ●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

### ●損害に対する責任

本製品(搭載プログラムを含む)のご使用により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

\* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などに変更になる場合があります。

# 保証書

持込修理

品名	パワースピーカーシステム	
※品番		
※シリアル番号		
保証期間	本体	お買上げの日から1年間
※お買上げ日	年 月 日	
お客様	□□□-□□□□	
	ご住所	
	お名前	
	電話 ( )	

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をあわせてご提示ください。

(詳細は下項をご覧ください)

※販売店	店名	印
	所在地	
	電話 ( )	

株式会社ヤマハミュージックジャパン PA営業部  
〒103-0015  
東京都中央区日本橋箱崎町41番12号 KDX箱崎ビル  
TEL. 03-5652-3850

## 保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
  - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
  - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

- この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

\* この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。

\* ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

※ その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。



# General Specifications

General	DHR15	DHR12M	DHR10
System Type	2-way, Bi-amp Powered Speaker, Bass-reflex Type		
Frequency Range (-10 dB)	44 Hz-20 kHz	55 Hz-20 kHz	52 Hz-20 kHz
Coverage Angle	H90° × V60°	H90° × V90°	H90° × V60° (Rotatable)
Crossover Type	FIR-X tuning™ (Linear Phase FIR Filter)		
Crossover Frequency	1.8 kHz	1.8 kHz	1.9 kHz
Measured Maximum SPL (Peak) IEC noise@1m	131 dB SPL	129 dB SPL	128 dB SPL

Transducer	DHR15	DHR12M	DHR10
LF	Diameter	15" Cone	12" Cone
	Voice coil	2.5"	2.5"
	Magnet	Ferrite	
HF	Diaphragm	1.4"	1.75"
	Type	1" Throat Compression Driver	1" Throat Compression Driver Coaxial
	Magnet	Ferrite	

Enclosure	DHR15	DHR12M	DHR10
Material, Color	Plywood, Black, Polyurea coating		
Floor Monitor Angle	—	57°	—
Dimensions (W×H×D, with rubber feet)	432 × 692 × 405 mm	500 × 343 × 454 mm	305 × 494 × 300 mm
Net Weight	24.0 kg	16.5 kg	15.0 kg
Handles	Side × 2	Side × 1	Top × 1
Pole Socket	35 mm × 2 (0 and 7 degree)	35 mm	35 mm
Rigging Points	Top × 2, Rear × 1 (Fit for M10 Eyebolts)	—	Top × 2, Rear × 1 (Fit for M10 Eyebolts)
Optional Speaker Bracket	—	—	UB-DXRDR10

Amplifier	DHR15	DHR12M	DHR10
Amplifier Type	Class-D		
Power Rating *1	Dynamic	1000 W (LF: 800 W, HF: 200 W)	
	Continuous	465 W (LF: 400 W, HF: 65 W)	
Cooling	Fan Cooling, 4 Speeds.		
AD/DA	24 bit 48 kHz Sampling		
HPF	OFF, 100 Hz, 120 Hz, 24 dB/Oct.		
DSP Preset	D-CONTOUR: FOH/MAIN, MONITOR, OFF		
Protection	Speaker	Clip Limiting, Integral Power Protection, DC-fault	
	Amplifier	Thermal, Output Over Current	
	Power Supply	Thermal, Output Over Voltage, Output Over Current	
Connectors	Input	Input1: Combo × 1, Input2: Combo × 1, RCA PIN × 2 (Unbalanced)	
	Output	Output: XLR3-32 × 1 (CH1 Parallel Through or CH1+CH2 Mix)	
Input Impedance	INPUT1: LINE: 10 kΩ, MIC: 3 kΩ, INPUT2: 10 kΩ		
Input Sensitivity (LEVEL: Maximum)	INPUT1: LINE: 0 dBu, MIC: -32 dBu, INPUT2: 0 dBu		
Input Sensitivity (LEVEL: Center)	INPUT1: LINE: +10 dBu, MIC: -22 dBu, INPUT2: +10 dBu		
Maximum Input Level	INPUT1: LINE: +24 dBu, MIC: -8 dBu, INPUT2: +24 dBu		
Controls	LEVEL × 2, LINE/MIC, HPF, D-CONTOUR, THRU/MIX, POWER		
Idle Power Consumption	18 W		18 W
1/8 Power Consumption	74 W		60 W
Power Requirements	100 V, 110-120 V, 220-240 V, 110 V/127 V/220 V (Brazil), 50/60 Hz		

0 dBu is referenced to 0.775 Vrms.

\*1 Power rating (120 V, 25°C). This is total value of individual output power.

This value is measured by releasing the software protection.

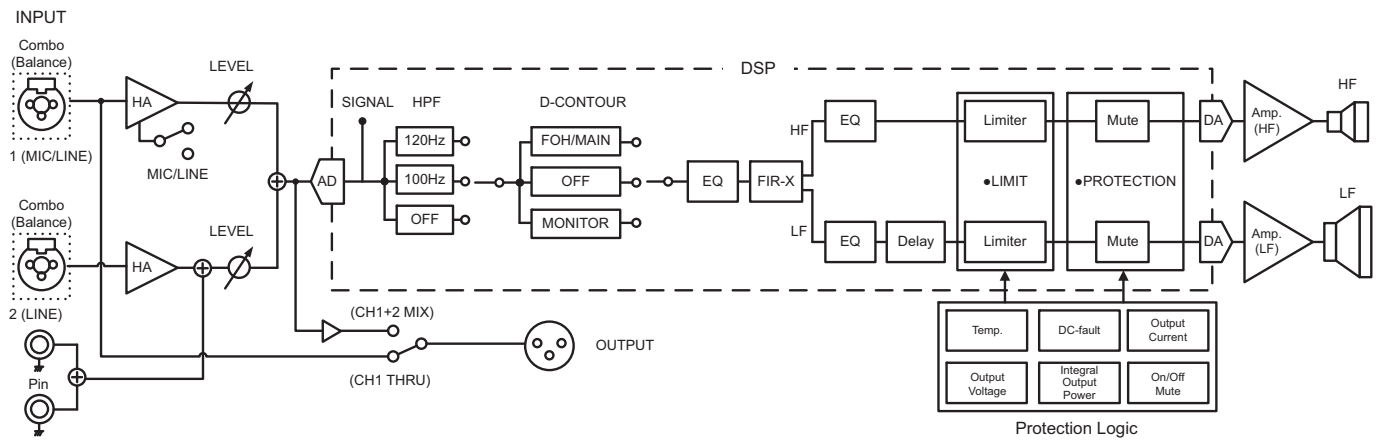
Dynamic: Total peak power of individual outputs. Measured at minimum load impedance, with protection released.

Continuous: Measured at nominal impedance, with protection activated.

- \* The contents of this manual apply to the latest specifications as of the publishing date. To obtain the latest manual, access the Yamaha website then download the manual file.
- \* Der Inhalt dieser Bedienungsanleitung gilt für die neuesten technischen Daten zum Zeitpunkt der Veröffentlichung. Um die neueste Version der Anleitung zu erhalten, rufen Sie die Website von Yamaha auf und laden Sie dann die Datei mit der Bedienungsanleitung herunter.
- \* Le contenu de ce mode d'emploi s'applique aux dernières caractéristiques techniques connues à la date de publication du manuel. Pour obtenir la version la plus récente du manuel, accédez au site Web de Yamaha puis téléchargez le fichier du manuel concerné.
- \* El contenido de este manual se aplica a las últimas especificaciones según la fecha de publicación. Para obtener el último manual, acceda al sitio web de Yamaha y descargue el archivo del manual.
- \* O conteúdo deste manual se aplica às especificações mais recentes a partir da data de publicação. Para obter o manual mais recente, acesse o site da Yamaha e faça o download do arquivo do manual.
- \* Il contenuto del presente manuale si applica alle ultime specifiche tecniche a partire dalla data di pubblicazione. Per ottenere la versione più recente del manuale, accedere al sito Web Yamaha e scaricare il file corrispondente.
- \* В содержании данного руководства приведены последние на момент публикации технические характеристики. Для получения последней версии руководства посетите веб-сайт корпорации Yamaha и загрузите файл с руководством.
- \* 본 설명서의 내용은 발행일 현재 최신 사양을 기준으로 하고 있습니다. 최신 설명서를 가져오려면 Yamaha 웹사이트에 접속 후 해당 설명서 파일을 다운로드 받으십시오.
- \* 本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

# Block Diagram

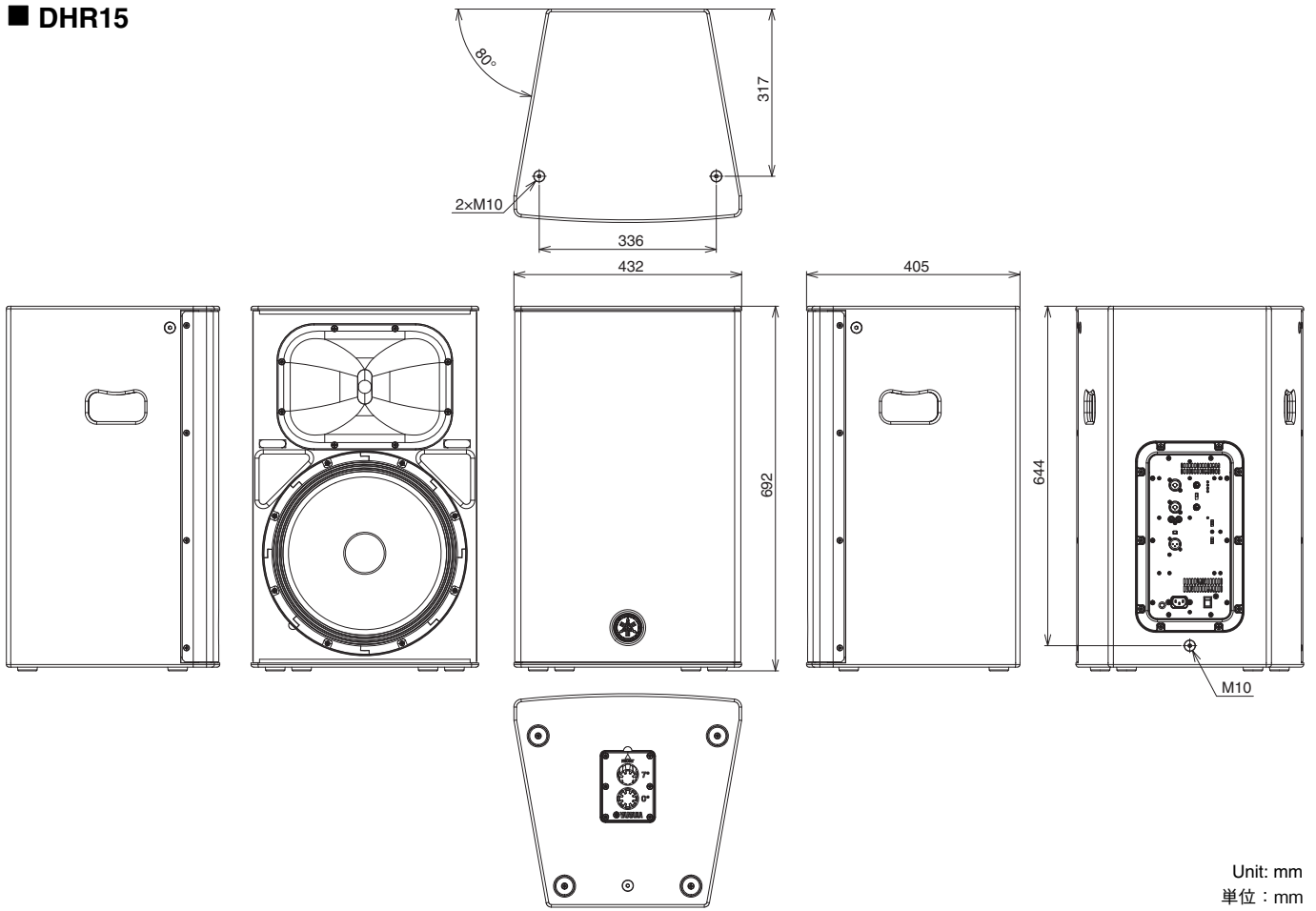
## 电路图



# Dimensions

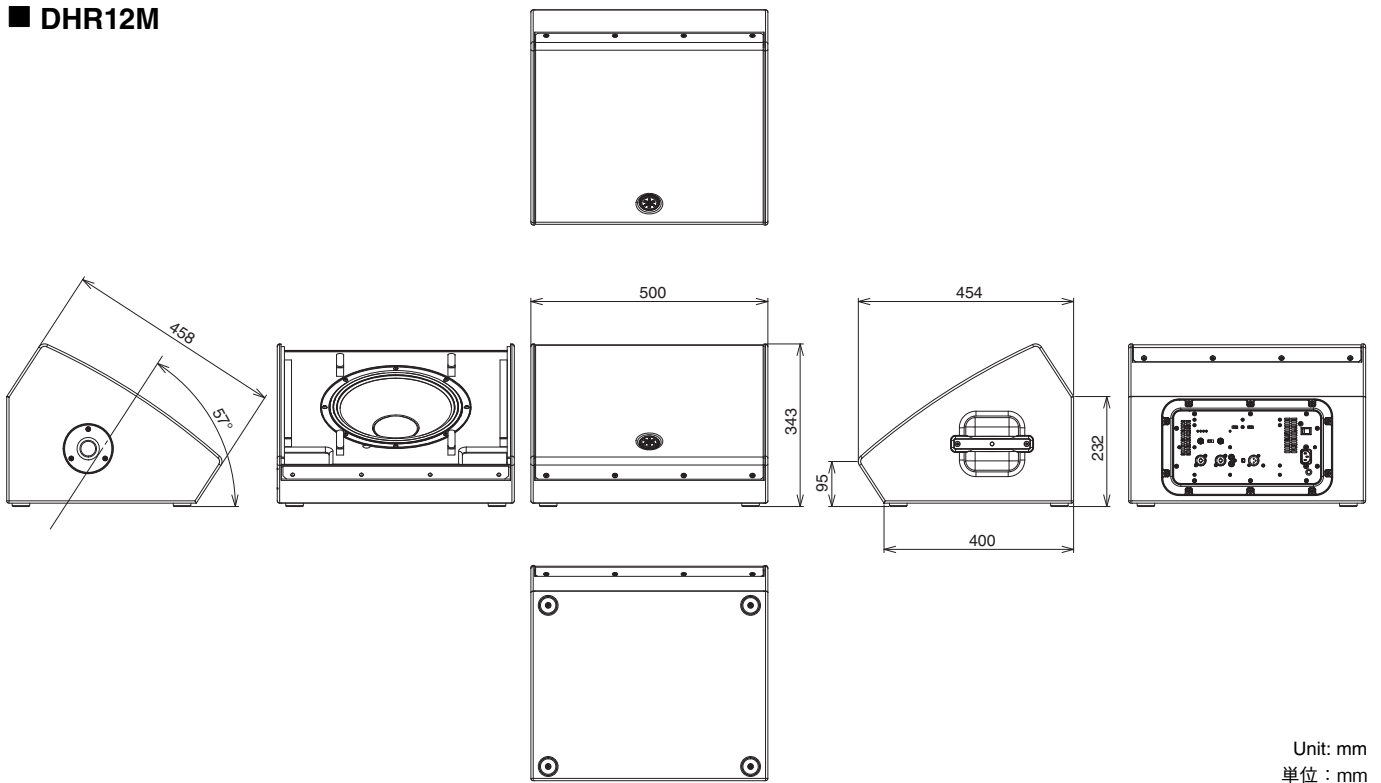
## 外形尺寸

### ■ DHR15



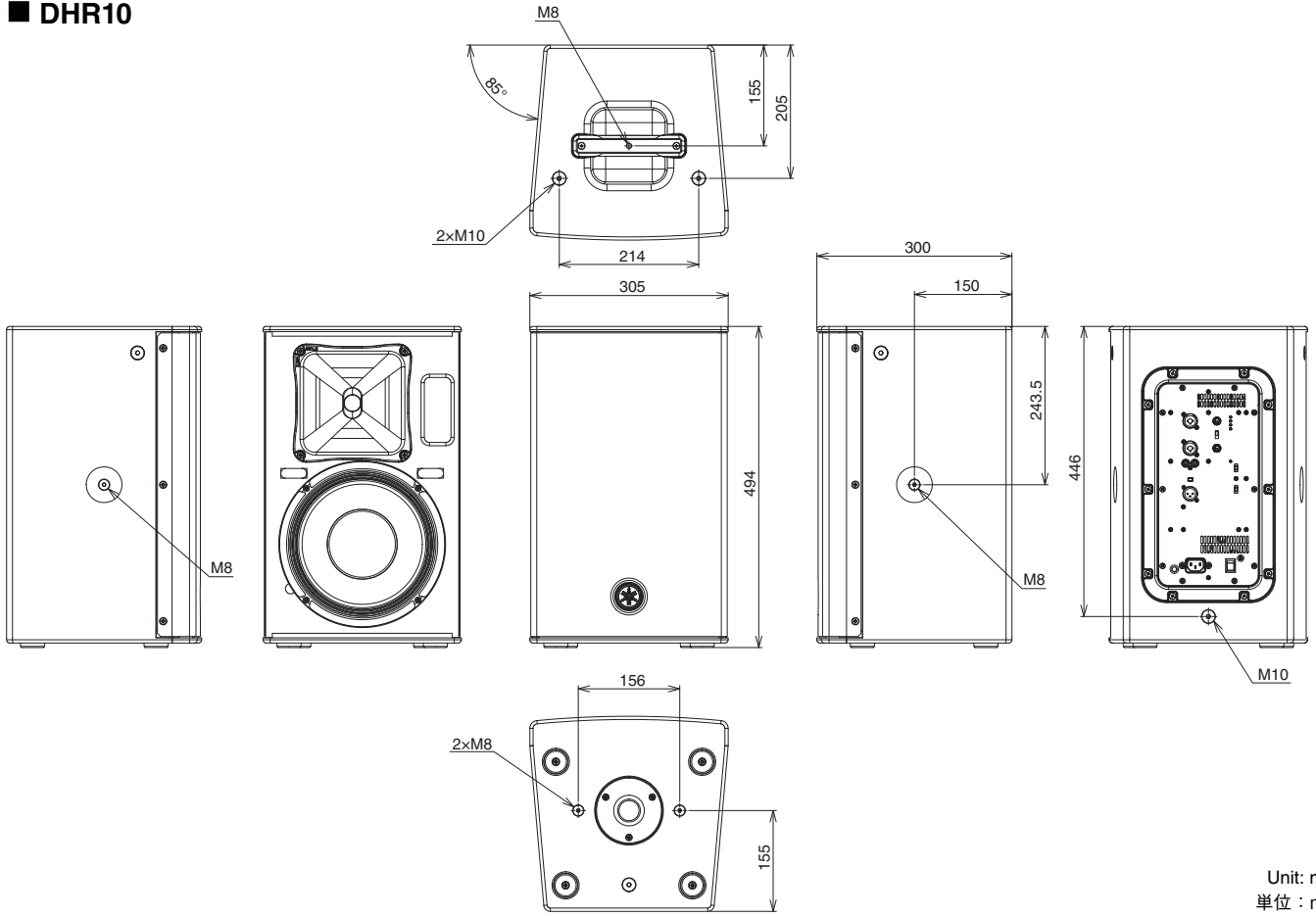
Unit: mm  
单位: mm

### ■ DHR12M



Unit: mm  
单位: mm

■ DHR10



Unit: mm  
 単位 : mm

## ADDRESS LIST

### NORTH AMERICA

#### CANADA

**Yamaha Canada Music Ltd.**  
135 Milner Avenue, Toronto, Ontario, M1S 3R1, Canada  
Tel: +1-416-298-1311

#### U.S.A.

**Yamaha Corporation of America**  
6600 Orangethorpe Avenue, Buena Park, CA 90620,  
U.S.A.  
Tel: +1-714-522-9011

### CENTRAL & SOUTH AMERICA

#### MEXICO

**Yamaha de México, S.A. de C.V.**  
Av. Insurgentes Sur 1647 Piso 9, Col. San José  
Insurgentes, Delegación Benito Juárez, México, D.F., C.P.  
03900, México  
Tel: +52-55-5804-0600

#### BRAZIL

**Yamaha Musical do Brasil Ltda.**  
Praça Professor José Lannes, 40, Cjs 21 e 22, Brooklin  
Paulista Novo CEP 04571-100 – São Paulo – SP, Brazil  
Tel: +55-11-3704-1377

#### ARGENTINA

**Yamaha Music Latin America, S.A.,  
Sucursal Argentina**  
Olga Cossetini 1553, Piso 4 Norte,  
Madero Este-C1107CEK,  
Buenos Aires, Argentina  
Tel: +54-11-4119-7000

#### PANAMA AND OTHER LATIN

#### AMERICAN/CARIBBEAN REGIONS

**Yamaha Music Latin America, S.A.**  
Edif. Torre Banco General, Piso 7, Urbanización  
Marbella, Calle 47 y Aquilino de la Guardia,  
Ciudad de Panamá, República de Panamá  
Tel: +507-269-5311

### EUROPE

#### THE UNITED KINGDOM/IRELAND

**Yamaha Music Europe GmbH (UK)**  
Sherbourne Drive, Tilbrook, Milton Keynes,  
MK7 8BL, U.K.  
Tel: +44-1908-366700

#### GERMANY

**Yamaha Music Europe GmbH**  
Siemensstrasse 22-34, 25462 Rellingen, Germany  
Tel: +49-4101-303-0

#### SWITZERLAND/LIECHTENSTEIN

**Yamaha Music Europe GmbH, Branch Switzerland in  
Thalwil**  
Seestrasse 18a, 8800 Thalwil, Switzerland  
Tel: +41-44-3878080

#### AUSTRIA/BULGARIA/ CZECH REPUBLIC/HUNGARY/ ROMANIA/SLOVAKIA/SLOVENIA

**Yamaha Music Europe GmbH  
Branch Austria**  
Schleiergasse 20, 1100 Wien, Austria  
Tel: +43-1-60203900

#### POLAND

**Yamaha Music Europe GmbH  
Sp.z o.o. Oddział w Polsce**  
ul. Wielicka 52, 02-657 Warszawa, Poland  
Tel: +48-22-880-08-88

#### MALTA

**Olimpus Music Ltd.**  
Valletta Road, Mosta MST9010, Malta  
Tel: +356-2133-2093

### NETHERLANDS/BELGIUM/LUXEMBOURG

**Yamaha Music Europe Branch Benelux**  
Clarissenhof 5b, 4133 AB Vianen, The Netherlands  
Tel: +31-347-358040

### FRANCE

**Yamaha Music Europe**  
7 rue Ambroise Croizat, Zone d'activités de Pariest,  
77183 Croissy-Beaubourg, France  
Tel: +33-1-6461-4000

### ITALY

**Yamaha Music Europe GmbH, Branch Italy**  
Via Tinelli N.67/69 20855 Gerno di Lesmo (MB), Italy  
Tel: +39-039-9065-1

### SPAIN/PORTUGAL

**Yamaha Music Europe GmbH Ibérica, Sucursal en  
España**  
Ctra. de la Coruña km. 17,200, 28231  
Las Rozas de Madrid, Spain  
Tel: +34-91-639-88-88

### GREECE

**Philippos Nakas S.A. The Music House**  
19th klm. Leof. Lavriou 190 02 Peania – Attiki,  
Greece  
Tel: +30-210-6686168

### SWEDEN/FINLAND/ICELAND

**Yamaha Music Europe GmbH Germany filial  
Scandinavia**  
JA Wettergrensgata 1, 400 43 Göteborg, Sweden  
Tel: +46-31-89-34-00

### DENMARK

**Yamaha Music Denmark,  
Fillial of Yamaha Music Europe GmbH, Tyskland**  
Generatorvej 8C, ST. TH., 2860 Søborg, Denmark  
Tel: +45-44-92-49-00

### NORWAY

**Yamaha Music Europe GmbH Germany -  
Norwegian Branch**  
Grini Næringspark 1, 1332 Østerås, Norway  
Tel: +47-6716-7800

### CYPRUS

**Yamaha Music Europe GmbH**  
Siemensstrasse 22-34, 25462 Rellingen, Germany  
Tel: +49-4101-303-0

### RUSSIA

**Yamaha Music (Russia) LLC.**  
Room 37, entrance 7, bld. 7, Kievskaya street, Moscow,  
121059, Russia  
Tel: +7-495-626-5005

### OTHER EUROPEAN REGIONS

**Yamaha Music Europe GmbH**  
Siemensstrasse 22-34, 25462 Rellingen, Germany  
Tel: +49-4101-3030

### AFRICA

**Yamaha Music Gulf FZE**  
JAFZA-16, Office 512, P.O.Box 17328,  
Jebel Ali FZE, Dubai, UAE  
Tel: +971-4-801-1500

### MIDDLE EAST

### TURKEY

**Yamaha Music Europe GmbH  
Merkezi Almanya Türkiye İstanbul Şubesi**  
Mor Sumbul Sokak Varyap Meridian Business 1.Blok  
No:1 113-114-115  
Bati Atasehir Istanbul, Turkey  
Tel: +90-216-275-7960

### OTHER REGIONS

**Yamaha Music Gulf FZE**  
JAFZA-16, Office 512, P.O.Box 17328,  
Jebel Ali FZE, Dubai, UAE  
Tel: +971-4-801-1500

### ASIA

#### THE PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA

**Yamaha Music & Electronics (China) Co.,Ltd.**  
2F, Yunhedasha, 1818 Xinzha-lu, Jingan-qu,  
Shanghai, China  
Tel: +86-400-051-7700

#### INDIA

**Yamaha Music India Private Limited**  
P-401, JMD Megapolis, Sector-48, Sohna Road,  
Gurugram-122018, Haryana, India  
Tel: +91-124-485-3300

#### INDONESIA

**PT Yamaha Musik Indonesia Distributor**  
Yamaha Music Center Bldg. Jalan Jend. Gatot Subroto  
Kav. 4, Jakarta 12930, Indonesia  
Tel: +62-21-520-2577

#### KOREA

**Yamaha Music Korea Ltd.**  
11F, Prudential Tower, 298, Gangnam-daero,  
Gangnam-gu, Seoul, 06253, Korea  
Tel: +82-2-3467-3300

#### MALAYSIA

**Yamaha Music (Malaysia) Sdn. Bhd.**  
No.8, Jalan Perbandaran, Kelana Jaya, 47301  
Petaling Jaya, Selangor, Malaysia  
Tel: +60-3-78030900

#### SINGAPORE

**Yamaha Music (Asia) Private Limited**  
Block 202 Hougang Street 21, #02-00,  
Singapore 530202, Singapore  
Tel: +65-6740-9200

#### TAIWAN

**Yamaha Music & Electronics Taiwan Co.,Ltd.**  
2F., No.1, Yuandong Rd., Banqiao Dist.,  
New Taipei City 22063, Taiwan (R.O.C.)  
Tel: +886-2-7741-8888

#### THAILAND

**Siam Music Yamaha Co., Ltd.**  
3, 4, 15, 16th Fl., Siam Motors Building,  
891/1 Rama 1 Road, Wangmai,  
Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand  
Tel: +66-215-2622

#### VIETNAM

**Yamaha Music Vietnam Company Limited**  
15th Floor, Nam A Bank Tower, 201-203 Cach Mang  
Thang Tam St., Ward 4, Dist.3,  
Ho Chi Minh City, Vietnam  
Tel: +84-8-3818-1122

#### OTHER ASIAN REGIONS

<http://asia.yamaha.com/>

### OCEANIA

#### AUSTRALIA

**Yamaha Music Australia Pty. Ltd.**  
Level 1, 80 Market Street, South Melbourne,  
VIC 3205, Australia  
Tel: +61-3-9693-5111

#### REGIONS AND TRUST TERRITORIES IN PACIFIC OCEAN

<http://asia.yamaha.com/>

PA57

**Head Office/Manufacturer: Yamaha Corporation** 10-1, Nakazawa-cho, Naka-ku, Hamamatsu, 430-8650, Japan  
**(For European Union) Importer: Yamaha Music Europe GmbH** Siemensstrasse 22-34, 25462 Rellingen, Germany  
**(For United Kingdom) Importer: Yamaha Music Europe GmbH (UK)** Sherbourne Drive, Tilbrook, Milton Keynes, MK7 8BL, United Kingdom

## 雅马哈乐器音响(中国)投资有限公司

上海市静安区新闻路 1818 号云和大厦 2 楼

客户服务热线: 4000517700

公司网址: <https://www.yamaha.com.cn>

制造商: 雅马哈株式会社

制造商地址: 日本静冈县滨松市中区中泽町 10-1

进口商: 雅马哈乐器音响(中国)投资有限公司

进口商地址: 上海市静安区新闻路 1818 号云和大厦 2 楼

原产地: 印度

Yamaha Pro Audio global website  
<http://www.yamahaproaudio.com/>

Yamaha Downloads  
<https://download.yamaha.com/>

Manual Development Group  
© 2021 Yamaha Corporation  
Published 04/2021  
2021年4月发行  
POIN - A1

VDK0300